

2020年10月27日

報道関係各位

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社

# 「GMO 電子印鑑 Agree」 ご利用 6 万件突破！純増数 No.1

～「脱ハンコ」の需要を受け、わずか 13 日間で 1 万件増加～

GMO インターネットグループの GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社（代表取締役社長：青山 満 以下、GMO グローバルサイン・HD）は、「当事者署名型」「立会人型（事業者署名型）」の両方に対応した電子契約サービス「GMO 電子印鑑 Agree」のご利用アカウント数が、2020年10月26日（月）をもって、6 万件を突破しました。10月13日（火）に 5 万件を突破してからわずか 13 日間で新規申込が 1 万件を超え、アカウントの純増数も No.1<sup>(※1)</sup> を達成しています。

この急激なアカウント増加の背景には、政府が進める行政手続きのオンライン化をはじめ、官民で「脱ハンコ」の動きが広がっていることがあると考えられます。GMO グローバルサイン・HD は、「GMO 電子印鑑 Agree」が社会的な需要に応えるサービスとして期待されているものと受け止め、より多くのお客様がより安心してご利用いただける、安全な電子契約サービスの提供に努めてまいります。

なお、12月1日（火）からは「GMO 電子印鑑 Agree」の有料プランを身元確認済み『電子証明書』の電子署名も可能なプランに一本化するとともに、価格の大幅な値下げを予定しており、これにより電子契約サービスの普及、発展を後押ししてまいります。

(※1) 2020年10月、自社調べ(2020年7～9月期、主要な電子契約サービスを比較)



## 【大幅なプラン改定を実施（2020年12月1日より）】

■身元確認済み『電子証明書』の電子署名も利用可能なプランに一本化し、価格を大幅値下げ

(以下に記載されている料金は、すべて税抜きです)

### (1) プランの一本化

「当事者署名型」「立会人型」の両方の電子署名が使える、高度な身元確認付きのプラン「契約印&実印プラン」として一本化します。これにより、会社の契約印を使用したい場合はメールアドレスによって本人確認を行う「立会人型」、より重要な契約の場合は厳格な本人確認（身元確認を含む）のもと発行される『電子証明書』を利用した「当事者署名型」というように、契約の性質や重要性に応じた使い分けが可能となります。

### (2) ご利用料金の大幅な引き下げ

「契約印&実印プラン」の従来の月額料金 2 万円から大幅に引き下げ、月額 8,800 円でご提供します。従来の「契約印」プランをご利用のお客さまも、より安く電子契約サービスを利用できるうえ、より高機能な身元確認済み『電子証明書』による電子署名をよりご利用いただくことができます。

### (3) 「電子証明書」を 1 枚標準提供

従来は 1 枚 8,000 円（年間）の費用が必要だった電子証明書を、別途費用はかからず標準提供いたします。これにより、従来「契約印」プランをご利用のお客さまにも、負担はかかりません。

「GMO 電子印鑑 Agree」は、利用者本人の身元まで確認された信頼性の高い電子証明書を、より幅広い業種・規模の企業や事業者へご利用いただくことで、安心・安全な電子契約の普及・発展に貢献してまいります。

## 【「GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社」について】

1996 年のサービス開始以来、ホスティング事業者として 11 万を超える法人のお客さまのサーバー運用実績と国内およそ 6,500 社の販売代理店を有しています。2011 年 2 月にクラウドソリューションを立ち上げ、クラウドサービス事業に本格的に参入して以降、クラウド事業に軸を置いて国内のみならず世界へ向けてサービスを展開し、グローバル企業を含む多くの企業に最適な IT インフラを提供しております。また、2007 年より「GlobalSign」の電子認証サービスを、連結会社の GMO グローバルサイン株式会社を中心にベルギー、英国、米国、中国、シンガポール、フィリピン、インド、ロシア、ドバイの拠点よりグローバルに展開しております。

## 【「GMO 電子印鑑 Agree」について】（URL：<https://www.gmo-agree.com/>）

GMO グローバルサイン・HD が提供する「GMO 電子印鑑 Agree」は、契約の締結から管理までをワンストップで行えるクラウド型の電子契約サービスです。印紙税や郵送費の削減、契約締結にかかる手間の軽減や時間の大幅な短縮により、業務の効率化を実現することが可能です。国内シェア No.1<sup>(※2)</sup> の電子認証サービスブランドで、アメリカやヨーロッパでも利用されている GMO グローバルサインの電子署名サービスと、GMO グローバルサイン・HD が 20 年以上に渡って提供してきたクラウド・ホスティングサービスの実績とノウハウを活かし、共同開発いたしました。

(※2) Netcraft 社の「SSL Survey」より（2019 年 3 月時点）

以上

### 【報道関係お問い合わせ先】

●GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社  
社長室 広報担当 遠藤・松下  
TEL : 03-6415-6100 E-mail : [pr@gmogshd.com](mailto:pr@gmogshd.com)

●GMO インターネット株式会社  
グループコミュニケーション部 広報担当 石井  
TEL 03-5456-2695 E-mail [pr@gmo.jp](mailto:pr@gmo.jp)

【GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社】（URL：<https://www.gmogshd.com/>）

会 社 名	GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社 (東証第一部 証券コード：3788)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 青山 満
事 業 内 容	■クラウド・ホスティング事業 ■セキュリティ事業 ■ソリューション事業 ■IoT 事業
資 本 金	9 億 1,690 万円

【GMO インターネット株式会社】（URL：<https://www.gmo.jp/>）

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード：9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

※記載されている会社名、製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です  
Copyright (C) 2020 GMO GlobalSign Holdings K.K.All Rights Reserved.